



できました 三井田市民集会所

昨年十月から建設が進められていた三井田市民集会所が完成しました。達子森の山すそで上ったこの集会所は、温泉が付いているため研修や会合はもちろん、保養にも格好の場です。

五月十日までに、市商工観光課観光係（内線284）へ

愛称を募集中

この集会所は一年を通して利用でき、達子森スキー場のすぐ近くにあることや、温泉付きということもあり、幅広い利用ができます。また、将来は、隣の比内町とも話し合いながら、達子森周辺をスポーツ、レクリエーションゾーンにするという意向もあり、今後スキーランドのほか、ゲートボール場や家族そろって楽しめるような施設の整備が進められます。

この集会所は、現在まだ駐車場と外構の整備が必要なため、この工事が済むまで開館できませんが、六月中ごろにはオープンの予定です。

この集会所は一年を通して利用でき、達子森スキー場のすぐ近くにあることや、温泉付きといふこともあり、幅広い利用ができます。また、将来は、隣の比内町とも話し合いながら、達子森周辺をスポーツ、レクリエーションゾーンにするという意

向もあり、今後スキーランドのほか、ゲートボール場や家族そろって楽しめるような施設の整備が進められます。

二井田市民集会所に愛称をかけてください。呼びやすくて親しみやすい名前、温泉付きの集会所にピッタリといった名前を待っています。

五月十日までに、市商工観光課観光係（内線284）へ

市民集会所について、二井田下村地区で稲の苗床づくりをしていました皆さんからお話を伺いました。

○市民集会所ができたのを知つていましたか？

○温泉はどうですか？

○場所はどうですか？

いいですよ、これからは仲間よりだいぶ遅れてるので、みんなやきもきしています。

温泉”でしょう。知つてました。でもオープンが最初の予定よりも遅れてるので、みんなやきもきしています。

手弁当を持ってゆつくり温泉につかりに行きますから、使用料なんかはあまり高くなければいいですね。名前ももうちょっと呼びやすいといいです。

みんな期待しています！

最近の特長の一つは、智将、武将が登場する戦国史が読まれることだそうです。多くはありませんが私も読む機会がありますし、人物評や時代評は役立ちます。ところで、なぜ戦国史が読まれるのか勝手に考えてみました。

戦国時代を武将として生き残るとはすなわち戦に勝つことです。勝つためには相手方の判断を誤らせることが重要で、そのためには四つの要素があると思います。一つは「あせり」を誘うことであり、二つには「おごり」を助長すること、三つには「怒り」で狂わすことであり、四つには「疲れ」させることです。これは戦国時代に限ったことではなく、「経済戦争」が言われる今日にも、生きた教訓ではないかと考えます。

社会の中にあって、程度の差こそあれ人は決断の連続です。その決断を誤った時どうなるのかを思い、自分に言い聞かせています。

市長の対話ノート

勝手な結論

No.173



社会の中にあって、程度の差こそあれ人は決断の連続です。その決断を誤った時どうなるのかを思い、自分に言い聞かせています。